

平成24年度第1回山形県保健医療推進協議会の概要

(1) 副会長の選任について

- 委員の互選により、副部会長には石黒慶一委員（山形県歯科医師会会長）を選任

(2) 第6次山形県保健医療計画の骨子案について

- 資料1-1から資料1-5により、計画策定の趣旨、計画の骨子案、医療専門部会における主な意見等について説明

○いただいた意見

- ・山形県では一般病床が多く療養病床が少ないため、療養病床に入院すべき患者さんが急性期病床に入院しているという状況が生じている。こうした状況も踏まえ、一般病床と療養病床を分けて基準病床数を設定するという事も考えていただきたい。

(3) 第2期山形県医療費適正化計画の骨子案について

- 資料2-1から資料2-4により、第2期山形県医療費適正化計画の骨子案について説明

○いただいた意見

- ・県民1人当たりの医療費が少ない要因を分析することにより、医療費適正化に向けた目標を設定しやすくなると思う。
- ・1人当たりの医療費が少ないのは、後期高齢者の入院期間が短いことによると思う。
- ・医療と介護に係る費用を合算で見ることができれば、より深い分析が可能になると思う。
- ・大腿骨頸部骨折に係る医療費等は全国で年間1兆円と言われており、これを予防することは、費用対効果の観点から優れているとともに、健康寿命を延ばすことにもつながる。

(4) 今後のスケジュールについて

- 資料3により、今後のスケジュールについて説明